

東京基督教大学教会音楽アカデミー



# 第50回 夏期教会音楽講習会

## 主 題

戦後の福音派教会音楽の過去・現在・未来  
～東京キリスト教学園の教会音楽の変遷に焦点を当てて～



2022年7月21日(木)～7月23日(土)

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5-1

Tel : 0476-31-5522 Fax : 0476-31-5521 E-mail : fcc@tci.ac.jp <http://www.tci.ac.jp>

現在は対面を予定していますが、感染状況によっては、オンラインの開催に変更いたします

## 主 題 講 演 | 朝岡 勝(理事長・学園長)

### 「新しい歌を歌おうーコロナ禍で考える礼拝と賛美のこれからー」

本学の教会音楽の取り組みは、東京基督教短期大学の神学科教会音楽専攻から今日に至るまで、「教会に仕え礼拝に仕える音楽奉仕者の育成」と「新しい賛美文化の創造」という二つの大きな使命を担って来たと認識しています。コロナ禍にあって「音楽」という賜物が大きなチャレンジを受けている今、教会を励まし、世界を生かす賛美の可能性を考えたいと願っています。

## 講 演 ① | 宇内 千晴(教会音楽主任)

### 「東京キリスト教学園 (TCI) の教会音楽の変遷について」

2020年に創立30周年を迎えたTCUですが、そのルーツは実に1881年にまで遡ります。そしてそこから始まったTCIの教会音楽の歴史は、日本のプロテスタント・福音主義教会の教会音楽の歴史と重なります。歴史を振り返るということは、各時代の現代を確認することにもなります。その延長上に現在があり、未来があります。現在、未来を考える上にも、しばし、先人たちが成してこられたことに思いを馳せたいと思います。

## 講 演 ② | 菊池 実(教授)

### 「マニフィカート (マリアの賛歌) のころころー言語・文化・地理的背景からー」

数々の名曲を生み出した「マリアの賛歌」です。今回はそのオリジナルの背景に焦点を充て、エリサベツを訪ねたマリアの旅、ユダヤ社会でのマリアの立場、その告白の言葉とメシア像について新たな視点を得たいと願っています。

武義和先生による新曲『マニフィカート』の発表が最終日にあります。ご期待ください！

## 演 習 | 井上ナオミ(本学教会音楽専攻科生)、新佐枝知子(本学神学部生)

皆さんがよくご存じの「いつくしみ深き」などを手話で賛美します。キリスト教手話と一般手話の違いや、手話の語源も交えながら、神様がくださった手話という素晴らしい言語の魅力をお分かちします。

## 概 要

- ◆日程 2022年7月21日(木) - 23日(土)
- ◆会場 東京基督教大学 (コロナの感染状況によりオンライン(Zoom)への変更の可能性もあります)
- ◆内容 礼拝・主題講演・講演・実技レッスン(声楽・器楽・作曲)・演習・ディボーションナルタイム
- ◆対象 教会音楽奉仕者、教会音楽奉仕に関心のある方、教職者、学生(中高生も大歓迎です)
- ◆料金 受講生:17,000円(学生14,000円) 聴講生:12,000円(学生:10,000円)  
食費(お弁当):昼食700円、夕食800円 ※料金は、受け付け時にお支払いください。
- ◆ご宿泊について ホテルのお申込みは各自でお願いいたします。以下、ホテルの情報です。  
ホテルマーク CNT <https://mark-1.jp/cnt/>  
ホテルルートイン千葉ニュータウン中央駅前 [https://www.route-inn.co.jp/hotel\\_list/chiba/index\\_hotel\\_id\\_689/](https://www.route-inn.co.jp/hotel_list/chiba/index_hotel_id_689/)

◇オンライン(Zoom)開催となった場合は速やかにご連絡いたします。その場合、受講料はお振込みになります。

**日程** 7月21日(木)-22日(金) | **料金** 受講生:12,000円(学生10,000円)、聴講生:10,000円(学生8,000円)

## 受講形態

- ①受講:実技レッスンが2回行われます(21日・22日)。**先着順とさせていただきます。**  
レッスンを希望される方は、「実技レッスン課題曲一覧」から課題曲を選択し、申込時に課題曲をご記入ください。
- ②聴講:レッスンを受講せず聴講される方は、人数把握のために、希望する聴講のレッスンを選択してください。
- ③オンデマンド受講:開会・閉会礼拝、主題講演・講演1・2、ディボーションナルタイム、演習の動画データを後日、期間限定で共有します(8月以降を予定)。  
料金:8,000円(学生6,000円) ※料金のお振込み先につきましては、お申込み受付後に案内いたします。

# 申込方法



大学ウェブサイト、あるいは右記の QR コードからお申込みください。

締切: レッスン受講: 7/1 (金) (音楽レッスンのみ 6/27 (月))、聴講: 7/9 (土)、アーカイブ受講: 7/30 (土)

## 講師紹介

### 【開会礼拝説教】

山口陽一 (本学学長)

### 【主題講演】

朝岡勝 (本学園理事長・学園長)

### 【講演②・閉会礼拝説教】

菊池実 (本学教授・教会音楽アドバイザー)

### 【ディボーションナルタイム】

岩田三枝子 (本学准教授)

### 【講演①・パイプオルガンレッスン】

宇内千晴 (本学教会音楽主任)

### 【リードオルガンレッスン】

奥川るい子 (日本バプテストキリスト教目白ヶ丘教会オルガニスト)

### 【ギターレッスン】

岩渕まこと (本学講師、シンガーソングライター)

### 【作曲レッスン】

武義和 (本学講師、土浦めぐみ教会音楽主事)

### 【音楽レッスン】

西由起子 (本学講師、フェリス女学院大学・玉川大学講師)

### 【ピアノレッスン・講習会コーディネーター】

内藤真奈 (本学講師)

## プログラム

	7/21 (木)	7/22 (金)	7/23 (土)
9:30	受付	ディボーションナルタイム	新曲「マニフィカート」発表他
10:00	開会礼拝	講演②	
10:30	主題講演		閉会賛美礼拝 (~11:30)
12:00	昼食	昼食	礼拝後解散
13:00	講演①	演習	
14:00			
15:00	実技レッスン	実技レッスン	
16:00			
17:00			
18:00	夕食	夕食	
19:00	フリートーク	第50回 スペシャル企画	
20:00			

## 実技レッスン課題曲一覧

### パイプオルガン (宇内千晴) 受講定員: 8名、聴講: 制限なし 2日間ともチャペルでのレッスンです

①~⑤の中から1~2曲選び、作曲者名と曲名をお知らせください。④は、賛美歌集名と番号、初句見出しをお知らせください。

①マニフィカートに関する作品 Magnificat (Meine Seele erhebt den Herrn) J.S.Bach BWV648, BWV733 D.Buxtehude BuxWV203, 205, J.Pachelbel など。

②Of the Father's Love Begotten (世のならぬ先に) W.Held "Wilbur Held Organ Collection" Morningstar 社

③アドヴェントやクリスマスの作品 ④賛美歌や聖歌 ⑤その他

### 【オンライン受講の場合】

・それぞれ別々に録音し、録画をお送りください。その場合、レジストレーションも同時にお知らせください。

・録画送付締切り: 7/5 (月) ※録画送付先はオンラインに変更になった際にお知らせいたします。

### ピアノレッスン (内藤真奈) 受講定員: 10名 (オンラインの場合は6名) 聴講: 制限なし

①礼拝の前奏曲 (既存の曲、ご自身の編曲など) または自由曲 1 曲

②会衆賛美 1 曲 (教会でご使用の歌集などから)

ご自身にとっての「新しい歌」(新曲または心を新たに弾く曲) をお選びください。

③普段の奏楽における悩みや質問、疑問などを一つ (複数でも) ご準備ください (奏楽に関わっておられない方は、奏楽以外の教会音楽に関する質問でも構いません)。

### 【オンライン受講の場合】

・1 曲ずつ別々に録画し、2つのデータをお送りください (弾いている手が見えるように)。

・録画送付締切り: 7/5 (月) ※録画送付先はオンラインに変更になった際にお知らせいたします。

オンラインになった場合の講師への提出物の締切はレッスン毎に異なります。ご注意ください!

# 実技レッスン課題曲一覧

## ギターレッスン(岩渕まこと) 受講定員:6名、(オンラインの場合、聴講はできません)

弾きたい曲を2曲決め、事前に曲名と譜面をお送りください。提出先:fcc@tci.ac.jp 提出締切:7/12(月)

## リードオルガン(奥川るい子) 受講定員:5名、聴講:制限なし

### A. 課題曲

①次の讃美歌より1曲(2日目、讃美歌は西川ベビーオルガンでレッスン予定)

「わがこころは」(教団讃美歌95番、新聖歌63番、讃美歌21・175番)

「あがめます主を」(讃美歌21・178番、新生讃美歌152番)

②次の奏楽曲より1曲

マニフィカート7a 中級、上級、マニフィカート7b 上級(ペダル部分は左手でとるなど考えて練習ください)

J.パッフェルベル作曲出版 Barenreiter コラル集 No.2 ※楽譜が必要な方は申し出てください

③他

リードオルガンに慣れない方、②の曲が弾きづらい方は無理をなさらず待降節、降誕節から奏楽に相応しい前奏曲を1曲ご準備ください

### B. 分かち合い

「待降節、降誕節の奏楽曲の決め方について」

アドヴェント第1、第2、第3、クリスマス礼拝時の奏楽曲4曲を考えてくる(題名、作曲者、選んだ理由)

### 【オンライン受講の場合】

課題曲は上記と同じです。それぞれの曲を別々に演奏・録画し別々のデータでお送りください。(手元、ペダルの様子が分かるように録画してください)。その他、スケルトンオルガンを使って、オルガンの中を覗くときをもちます。

送付締切り:7/5(月) ※録画送付先はオンラインに変更になった際にお知らせいたします。

## 作曲レッスン(武義和) 受講定員:A、B各6名、聴講:制限なし

### 受講A【作品提出者】:定員6名

以下の①、②のどちらかに曲をつけ、**6/20(月)まで**に楽譜を提出してください。作品は複数でもよいですが、レッスンの際の優先順位をつけてください。

① みことば(編集は可)、②信仰の詩(自作他作問わず)

♪送られてきた作品や質問について武がコメントをつけて返送(6月末まで)

♪それをもとに作品を修正した時には(しなくても可)それを**7/16(土)**までに再提出してください。再度の質問も可。

♪21日のレッスン:集まった作品・質問を題材にして、レッスンを行う。譜面だけのものは武が弾いて歌う。

♪22日のレッスン:集まった作品、また1日目にさらに出していただいた質問をもとに、受講者の希望、レベルに応じて、和声学、編曲などの講座を行う

### 受講B【作品未完成者】:定員6名

♪作品が完成していない方でも希望される方は、**7/16(土)**までに途中までの作品や質問をお送りくださり、両日のレッスンを受講してください

聴講:両日のレッスンに参加してください。その場で質問があれば、ご質問ください。

※作品・質問提出先はお申込み受付後にお知らせします。オンラインになった場合も基本的に変わりません。

## 声楽レッスン(西由起子) 受講定員:10名、聴講:制限なし

①~③いずれかより1曲を選択

①初級:讃美歌(出版社等は問いません)、聖歌、新聖歌、リビングプレイズから任意の1曲

②中級:聖楽独唱名曲集1・2・3巻(聖歌の友社)から任意の1曲

③上級:自由曲(但し賛美・宗教曲であること) ※申込と一緒に楽譜をお送りください(PDFあるいはコピー)

### 【オンライン受講の場合】

●レッスン:それぞれの場で歌って頂き、それを聴いて講師がアドバイスします。その後、留意事項に気をつけながら歌っていただきます。

●伴奏:A)かB)のいずれかを選択

A)カラピアノ:歌を通す時にはご自身で用意されたカラピアノを流して歌って頂く(伴奏が録音の場合は、通し以外はアカペラで歌うことになります)。※Youtubeにある、有名曲のカラピアノの公開動画などのご利用も可能です。

B)生伴奏:歌う場所に伴奏者も参加していただく。この場合、通し以外の時にも伴奏付きで歌うことが可能です。

※伴奏のご用意が難しい方は、お申込み時に事務所までご連絡ください。

オンラインになった場合、講師への提出物の締切はレッスン毎に異なります。ご注意ください!